

2018年 環境ホルモン学会 東洋大学白山キャンパス
 テーマ: 持続可能な世界に向けた環境ホルモン研究の新たな展開

12月15日(土)		タイトル	講演者 オーガナイザー	所属	座長
10:00-11:00	特別講演	内分泌かく乱物質と「地球の限界」	渡辺 知保	国立環境研究所 理事長	吉永淳(東洋大)
11:00-12:00	教育講演	Recent findings from European cohort and epidemiological studies	Dr. R. Slama Dr. J. Heinrich	グルノーブル大学 ミュンヘン大学	戸高恵美子(千葉大)
12:00-14:20	ポスター発表				
14:40-17:10	シンポジウム 1	環境中エストロゲン様物質に関する研究の新展開	(オーガナイザー) 曾根 秀子	横浜薬科大学	曾根秀子(横薬大)
17:30-20:00	(懇親会 @ 東洋大学食堂)				
12月16日(日)		タイトル	オーガナイザー	所属	座長
9:30-12:00	シンポジウム 2	ネオニコチノイド農薬の生態影響と環境中濃度分布	中島 大介	国立環境研究所	柴田康行(国環研)
12:00-13:00	若手の会	未定	宮崎 航	群馬大学	宮崎航(群馬大)
12:00-14:40	ポスター発表				
14:40-17:10	シンポジウム 3	内分泌かく乱化学物質の生態毒性評価	鑪迫 典久	愛媛大学	鑪迫典久(愛媛大)